**地域密着型サービス運営推進会議録（第３回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | 社会福祉法人　双葉会　高齢者グループホーム双壽園 |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 |
| 開催日時 | 令和２年　９月　１６日（水）（各運営推進委員に資料送付）　　　 |
| 会場 | 　新型コロナウイルス感染症予防のため書面にて実地 |
| 参加者 | 利　用　者　代　表 | ０人 |
| 利用者家族代表 | １人 |
| 地域住民代表 | ３人 |
| 有識者 | 人 |
| 高齢者お世話センター | １人 |
| 市職員 | １人 |
| 事業者 | ２人 |
| 報告事項 | グループホームの運営状況について多職種連携について新型コロナウイルス感染症予防対策について |
| 1．2．３． |
| 議　　題 | 1）グループホームの運営状況について報告する。**現在の利用者状況**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　９名（全て女性）平均年齢　86.1歳

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 要介護度 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | 計 | 平均要介護度 |
| 人数 | ０ | ３ | ５ | １ | ０ | ９ | ２．７７ |

　　　　・入居者1名が9月中旬ペースメーカー植え込みの為、病院入院となり5日ほどで退院し、現在は変わりなく過ごされていることを報告。　　　・新型コロナウイルス感染者なし　　**職員状況**　　　　　　・変わりないことを報告。　　　・新型コロナウイルス感染者なし２）多職種連携について報告する　　入居者の最近の健康状態（入院、発熱、歯の治療）を取り上げ、多職種との連携について報告。　　・ペースメーカー植え込み手術をされたY様について看護師、介護士、主治医、家族、ケアマネージャーによる連携から入院先のドクター、看護師、ソーシャルワーカーへの情報提供など連携の様子を報告。　　・発熱の合ったⅯ様について、介護士、看護師、主治医、ケアマネージャー、の連携、また、調剤薬局の方への相談等の連携を報告。　　・入れ歯の不具合、歯茎の痛み、虫歯を治療中のＴ様について、介護、看護、歯科医師、スタッフとの連携について報告。３．新型コロナウイルス感染症予防対策について　　　8月中旬に阿南市のカラオケ喫茶がクラスターとなったことから、身近になってきた新型コロナウイルスに対して、ＧＨ双壽園では継続し体調管理、マスクの着用、手指消毒、責任ある行動、検温、施設内消毒、面会の停止を行っていること、また、入居者に対しては、検温を1日3回に増やし実地していることを報告。入居者の感染が疑われる場合、職員に、または職員の家族に感染が疑われる場合どのような行動をとるか、再度職員に周知していることを報告。**＜入居者に疑いがある場合＞**・連絡先の確認（阿南保険センターなど）・保健センターから指示があるまでは施設内の自室で待機していただきま　す。・トイレはポータブルトイレで対応させていただきます。・食事、口腔ケアも自室で行います。・入浴に関しては、他者と接触のないように最後に入っていただきます。・防護服、マスク、フェイスシールドを着用した職員が対応します。・検体採取場所は本人居室、または会議室とします。　**＜職員、家族に疑いがある場合＞**・発熱のあった場合自宅待機とし、勤務変更を行います。（自身や家族に風邪症状があれば自己申告し、指示に従う）（発熱あり、一端下がっても疑いを持ち、電話報告し指示に従う）・自身の行動場所、濃厚接触者をできるだけ把握しておくように努める）※第3回運営推進会議について新型コロナウイルス感染者が阿南市で発生している為、今回の運営推進会議は書面での開催とさせていただきました。　報告書については9月中旬、阿南市ながいき課、南部高齢者お世話センター、地域役員（3名）　家族代表（1名）に郵送しています。　意見、質問などの問い合わせ等はありませんでした。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上 |
|  |